



4月1日 市制施行10周年記念ロゴマークのお披露目式を行いました

ごあいさつ

令和3年4月6日

4月に入りました。

例年になく暖かい日が続き、満開の桜のもと新年度がスタートしました。

今年は、11月11日に記念すべき市制施行10周年を迎えます。それに向け、本市職員が手掛けた記念ロゴマークが完成し、4月1日には、お披露目式をさせていただきました。

デザインは2種類あり、ひとつは白を基調に市の花木ツバキをモチーフにして、3つのおしべは「市民」、「議会」、「行政」をイメージしたもの、もう一つは緑を基調とし、本市を象徴する「学びの杜のいちカレード」、「にぎわいの里のいちカミーノ」、そして市役所庁舎をコミュニティバス「のっティ」で繋いだものです。

10周年に向け、これからさまざまな場面で活用し、さらに野々市を発信するため、市民の皆さんとともに機運を高めてまいりたいと思います。

3月21日、政府は新型コロナウイルス感染症について、関東1都3県の緊急事態宣言の解除を行いました。再び、全国的な感染の広がりがみられ、4月5日には、宮城県、大阪府、兵庫県に「まん延防止等重点措置」の実施がなされました。

新型コロナウイルス感染症への対応、特にワクチン接種については、新年度も最優先で進めていかなければならないと考えております。本市では、3月24日、ワクチン接種専用コールセンターを開設し、現在、高齢者の皆さんへの接種券の発送準備を進めております。市民の皆さんに安心して、そして安全に接種いただけるよう万全の態勢で取り組んでまいります。

中林土地区画整理事業において整備中の市営墓地公園ですが、現在、実施設計を行っており、今年度中の着工へ向けて準備を進めております。永く野々市に住まれている方、新しく野々市で生活を始められた方や、これから野々市で暮らしたいとご考えていただいている方、野々市を「ふるさと」、「終の棲家」に選んでくださった皆さんにとって、これからも安心して野々市に住み続けていただけるために、墓地の整備はとても大切なことと考えております。

周辺の環境に配慮し、明るい雰囲気のお墓参りができ、季節が感じられる緑豊かな憩いの場として、そして市民の皆さんの心のよりどころとなるような墓地公園を整備してまいります。

4月1日、新入職員の辞令交付式を行いました。緊張した面持ちの若い職員を見ると、「初心忘るべからず」の言葉が思い出され、私自身も気持ちが引き締まる思いです。今年度もしっかりと頑張ってまいります。